

あしらの詩あしたの詩



2018年版

一般社団法人日本作詩家協会年刊詩謡集

詩人の詩



一般社団法人日本作詩家協会年刊詩謡集

2018年版

巻頭言

詩謡集委員会

委員長 たきの えいじ

今年も詩謡集を出すことが出来ました。

色々な詩の募集が増えてきたせいか、以前より届けられる作品が減っていますが、しかし、作品届きました。

ひとりひとりの心の言葉が、ひとつの詩となり、作詩家協会の事務局まで旅をして届きました。

私達、係の者は、一作一作に目を通し、誤字や難解な漢字や送りかな等々のチェックをしこうして一冊の本に仕上げることが出来ました。

ここに集った詩は、世の中の目に触れる前の生まれただけの詩達です。

この命の声とも云える詩達が、沢山の人の目に触れることを願っています。

巻頭言・・・・・・・・・・・・・・・・たきの えいじ・・・・・・ 一

あの花あゝの歌あの日から・・・・・・・・	アーヴァン 沢井・・・・	一四
仇の花・・・・・・・・・・・・・・・・	藍 慶子・・・・	一五
山湯の里(友送り)・・・・・・・・	合 彗 石 太・・・・	一六
おとこの器・・・・・・・・	相 原 利 夫・・・・	一七
夢 風・・・・・・・・	青 木 圭 介・・・・	一八
廃線の宿・天塩弥生駅・・・・・・・・	青 木 勇 一・・・・	一九
わが心の花・・・・・・・・	赤 坂 佳 津 子・・・・	二〇
そば屋「花野」のおやじさん・・・・・・・・	明 石 真 帆・・・・	二一
ふるさと曼陀羅・・・・・・・・	秋 篠 さ と・・・・	二二
月夜川・・・・・・・・	秋 原 し ぐ れ・・・・	二三
片想い・・・・・・・・	麻 こよみ・・・・	二四
見返り美人・・・・・・・・	浅 倉 美 智 子・・・・	二五
黄昏のレニーデイ・・・・・・・・	あさだ、あさお・・・・	二六
ふっふっふっ・・・・・・・・	あさの 好詩永・・・・	二七
月の宿・・・・・・・・	飛 鳥 美 勇 樹・・・・	二八
讃え歌・・・・・・・・	アソムラタカオ・・・・	二九
愛 娘・・・・・・・・	安 倍 暁・・・・	三〇
なじみ宿・・・・・・・・	荒 木 真・・・・	三一
逢いたい・・・・・・・・	生 野 た かし・・・・	三二
ずぶ濡れかぐや姫・・・・・・・・	池 上 二 郎・・・・	三三
愛しき妻よ・・・・・・・・	生 駒 か つ ゆ き・・・・	三四
愛は惜しみなく・・・・・・・・	石 原 信 一・・・・	三五
心待ち・・・・・・・・	出 原 敏 光・・・・	三六
私は十五才・・・・・・・・	市 川 武 志・・・・	三七

京都 石堀小路	一城	えり	三八
須磨の松風	一森	さとし	三九
一枚の紙切れ	いとう	彩	四〇
偲ぶ故郷母の味	伊藤	彰二	四一
未来を信じて歩こう	伊藤	久子	四二
鏡の中の「ふるさと」	井上	裕允	四三
お座敷情話	井上	ゆうき	四四
恋歌バージョンⅡ <small>く五味温泉く湯の宿恋歌</small>	岩白	かづこ	四五
ひとり女のひとり言	上田	公美彦	四六
砂の詩	鶉水	いさお	四七
星の海	内山	和樹	四八
ナポリの猫	羽蝶天	まいこ	四九
ミルククラウン	宇里	香菜	五〇
風 花	海野	清二郎	五一
風曜日	恵	羅	五二
八咫鳥	円	理子	五三
夜のことば	円	上行元	五四
酔の街しぐれ	えんどう	要	五五
俺のハコダテ	大竹	幸介	五六
一夜舟	大山	詩央	五七
天変地異	岡	じゅん	五八
森の石松生きてれば	翁川	美郷	五九
雨だれポツント秋	奥	雪義	六〇
命の限り	小口	幸重	六一
いちず花	小倉	紅実	六二
花 影	小山内	圭	六三
雨宿り	織田	まり	六四

泉の湧くままに	小野寺正悦	六五
紅い風花 父母ヶ浜	垣見幸伸	六六
長瀨恋つづり	格地秀明	六七
年金酒場	一丸	六八
下松よいところ 笠戸島	加藤けい子	六九
筈	加藤丈策	七〇
人恋ひとり酒	金澤猛	七一
ミンミンゼミの恋	金田夕鶴	七二
思い出の中で	鎌田勝	七三
あなたに会いたい	紙谷良子	七四
酒隣り	川英雄	七五
鬼恋	川井春幸	七六
立秋の線香花火	河井雄太郎	七七
新幹線・北から南	河添流	七八
湯の町音頭	川西ほせい	七九
断捨離音頭	川原千鶴	八〇
泣くな横笛 恋日記	貴志たかし	八一
毛利元就 郡山城幻想(舞踊歌謡)	岸田のぶや	八二
風ものがたり	喜多條忠	八三
熟れ柿	北村直之	八四
ラテンでめぐり愛	木村賢司	八五
涙の忘れ物	京えりこ	八六
北前船	京光恵	八七
道風に恋して	京一郎	八八
カフェ菜の花	桐野藍子	八九
お箸袋の五七五	霧野ゆう	九〇
桃源郷に迷い込む	草波流沙	九一

ゲームは始まったばかり	久仁京介	九二
夢 月	國枝星志	九三
女の恋路	國武浩之	九四
奇兵隊へ高杉晋作	くぼ好市	九五
母さんの子守唄	栗沢涼	九六
みなと宿	黒川良人	九七
苦難と幸せ神の贈りもの	黒崎慶子	九八
かかあ天下	高坂のぼる	九九
ラーメンさん	小串波夫	一〇〇
俺のMY WAY	こじまかずみ	一〇一
旅はるか剣の道	小嶋高志	一〇二
涙花『鏡開き』	後藤吉助	一〇三
歩いてます	琴 狐	一〇四
松江水燈路	小宮正人	一〇五
京都発 山陰本線 出雲へと	小森敏一	一〇六
もう一度君に会いたくて	近藤英子	一〇七
見えない花	紺野あずさ	一〇八
白波男一匹	齋藤清人	一〇九
時々夫婦	さいとうみつお	一一〇
商人一代	坂本ひろし	一一一
純子です	佐久間 信	一一二
お台場今昔	櫻井 馨	一一三
恋雨の砂丘	佐々木 ひさこ	一一四
海の男と呑み屋の女	佐渡 ミユキ	一一五
艶歌追分崩し	佐東 たどる	一一六
男の旅路	佐野源左衛門一文	一一七
浮世波	沢 利 明	一一八

夜のしのび逢い	沢	富美子	一一九
望郷江差し夢人中	山	藤せい子	一二〇
よさこい人情日和	下	野登美子	一二一
最後の砦	白	川千恵	一二二
東京・リフレイン	城	岡れい	一二三
友よ	城	山正志	一二四
鐘崎湊	新	川誠	一二五
人生勝負	吹	田晴也	一二六
王道一筋	す	かただし	一二七
こぼれ酒	助	田ひさお	一二八
望郷みちのく	鈴	木紀代	一二九
牛まつり	鈴	木さとし	一三〇
2018年夏よさらば!!	鈴	木はるか	一三一
酒呑々	鈴	木康正	一三二
深川雨情	須	田厚子	一三三
その名は幸子	春	原茂幸	一三四
恩愛の海ありて	洲	本正幹	一三五
巡礼	せん	けいこ	一三六
凜と生きる	田	浦泰	一三七
愛は冷めない	高	丘よしと	一三八
人生花言葉	高	城のぼる	一三九
泣きながら	高	須はじめ	一四〇
北の恋唄	高	塚和美	一四一
置き手紙	高	橋耕作	一四二
鹿児島いつこもん節	高	橋直人	一四三
五辯の椿	高	島じゅん子	一四四
楓の娘	多	岐川大介	一四五

<i>mf & mp</i>	滝沢 まさとし.....	一四六
夜更けのトンボ	たきの えいじ.....	一四七
君はいない	たくわん.....	一四八
またひとつ大人に	田島 隆夫.....	一四九
会えない貴方にまた恋をして	タヅ 香.....	一五〇
明日、もつと輝いて	建石 一.....	一五一
海と夕日	田中 いぶき.....	一五二
SUPER DRAMA 『維新』	たなか ゆきを.....	一五三
男の25時	たにはら 伸.....	一五四
柔道一筋	多野 亮.....	一五五
別れの支度	玉利 要.....	一五六
茜です	千秋 仁.....	一五七
武蔵野物語	千草 三紀.....	一五八
孤 悲	つじ 伸一.....	一五九
竿燈まつり唄	津田 雅道.....	一六〇
スマホの向こう	寺島 幸生.....	一六一
遠花火	桃仙 橋佳.....	一六二
花道通り	戸川 智砂子.....	一六三
帰らぬ人よ永遠に愛す	時女 礼子.....	一六四
祖 谷	富田 有.....	一六五
浮かれ花	奈 緒.....	一六六
かすみ草	永井 ひろし.....	一六七
降りみ降らずみ	永田 聖子.....	一六八
博多なみだ雪	長山 悦子.....	一六九
あなたにサヨナラ	名取 沙紀.....	一七〇
満 月	浪花乃 月.....	一七一
月下の盃	鳴海 徳一.....	一七二

勇気を出して!!!

!!! ビューティイ夫佐子! プリテイ夫佐子!

陽だまりの里	南陽町子	難波伸安	一七三
母の宝物	西井戸学	陽町子	一七四
想い出	西谷勝己	学	一七五
男じゃないか	西脇照芳	勝己	一七六
ギツチラコの男たち	二瓶みち子	照芳	一七七
人生駅	NO MOSS	みち子	一七八
老パワー全快ダ!	野沢冬子	NO MOSS	一七九
そうかもね	のりたけもとこ	野沢冬子	一八〇
鎌倉私に下さい	萩台峰永倅	のりたけもとこ	一八一
海の男	羽澤文子	萩台峰永倅	一八二
風	橋本和郎	羽澤文子	一八三
流離えば	橋本真寿美	橋本和郎	一八四
花の恋小径	華みづき	橋本真寿美	一八五
チャンス	浜源太	華みづき	一八六
合コン小唄	はまだゆうこう	浜源太	一八七
ことじ灯籠:金沢兼六園	林伸	はまだゆうこう	一八八
春待ちしぐれ	林利紀	林伸	一八九
雑草	はらあきら	林利紀	一九〇
店の名前は「純子」	原文彦	はらあきら	一九一
ハマナス挽歌	遙北斗	原文彦	一九二
味噌汁	ヒロ・ユイ	遙北斗	一九三
うたかたの恋	美山明葉	ヒロ・ユイ	一九四
おかあさん	肥田晃輔	美山明葉	一九五
四代我家の倅せ泪	平井歩果	肥田晃輔	一九六
一人暮し	平山貴容子	平井歩果	一九七
		平山貴容子	一九八

でくのぼう	広木	ゆきわ	一九九
人生有情	広瀬	ゆたか	二〇〇
昨日の命	藤	外美子	二〇一
夫婦の人生絵巻	不二	美風	二〇二
ああ 鞆の浦	藤本	純行	二〇三
阿波おんな恋唄	藤本	雅則	二〇四
涙のつらら	平誠	三朗	二〇五
夜空の母さん	ほたる	翔	二〇六
男と女の物語り	堀	まさし	二〇七
私鉄沿線	梵天	丸	二〇八
ロツカバラードをもう一度	楳	映二	二〇九
運・鈍・根	万城	たかし	二一〇
北の町	真下	純	二一一
涙の曼珠沙華	松井	眞佐子	二一二
玄海しぶき	松尾	博之	二一三
二人酒	松岡	徳峰	二一四
祭りの季節に	松野	捷夫	二一五
みれん海峡	松原	佳桜	二一六
梓川	松村	たか子	二一七
寒椿	松本	摂子	二一八
命	真鍋	加津美	二一九
OYGのブルース	マヒルムラサキ		二二〇
松五郎 太鼓	丸山	八留男	二二一
うずみ火	まんだ	あつこ	二二二
幸せ夫婦	三浦	節子	二二三
ふるさとの暦	三木	政和	二二四
夢…光進丸はゆく	みさき	まさる	二二五

名 優	三 里 こうじ	二二六
海 賊 衆	道 ひろし	二二七
ほろり酒	美 知 子	二二八
修善寺・湯の街・恋の橋	美 手 けんじ	二二九
宗 谷 湾	み ね ゆきと	二三〇
嫁ぐ日に	峰 崎 林二郎	二三一
道	箕 山 しげる	二三二
恋の夢灯路	宮 内 たけし	二三三
人生 投げたらいかんでよ	宮 崎 テルミ	二三四
夢の橋立	美 山 愛	二三五
二都物語(奈良・京都)	三 好 清 隆	二三六
人生のスパイス	武 笠 和 夫	二三七
地球なんだ	村 上 周 司	二三八
津軽は恋し恋しかろ	桃 山 夢	二三九
冷蔵庫とドアベル	森 光	二四〇
夜の錦三丁目	森 本 アキラ	二四一
リケジョの彼女	矢 坂 秀 司	二四二
歌 つれづれに	八 嶋 保 孝	二四三
黄 昏	八 代 圭 一	二四四
何は無くとも	山 甲 斐 晶 子	二四五
娘に： ～出せない手紙～	山 川 倅 一	二四六
演歌でほろろ	やました 貴美	二四七
サラリーマンブルース	山 田 輝 一	二四八
孤独のなかをゆけ	山 田 孝 雄	二四九
栃木路讃歌	山 田 孝 政	二五〇
白いメロデー	結 城 れい子	二五一
桜残月	悠 月 ね ね	二五二

名古屋発最終便	ゆきちかげ	二五三
流れ星と旅人	ゆきのぶ	二五四
明日へつなごう	夢 ひみこ	二五五
桃太郎川	夢 ユメ子	二五六
しげさ恋椿	由良 ゆりこ	二五七
貴船川	由梨 恵子	二五八
影 絵	ゆり花 笑	二五九
夢の館	横森 葉子	二六〇
父の詩	吉井 省一	二六一
命のピザ	吉田 すばる。	二六二
セピア	R I E	二六三
女の恋は	龍 Y A M A T O	二六四
人生最高の時…それは今	若松 かつ子	二六五
恋みれん	綿木 義昭	二六六
風の囁き	渡辺 蛍雪	二六七
港の別嬪さん	渡辺 久士	二六八
見上げてごらん	渡部 平吾	二六九
息子が唄うなみだ船	鰐村 兔	二七〇

題字 星野哲郎